

とた 議会 だより



6月定例会

No 156号

2008年(平成20年)8月1日



▲ 夏本番!! 子どもたちの歓声が響きます (こどもの国プール)

議員提案で議員定数1名減!	2
そこがききたい(一般質問)	5
行政視察レポート	14
議会日誌・9月定例会の予定	16



発行・戸田市議会
編集・議会だより編集委員会

〒 335-8588 戸田市上戸田1丁目18番1号
URL・<http://www.city.toda.saitama.jp/>

TEL・048-441-1800 (代)
FAX・048-433-2212

平成20年

6月
定例会

6月3日～
6月20日

議員提案で議員定数1名減!

～多くの討論を交わして、賛成多数で可決～

一般会計補正予算など21議案を可決

6月定例会は6月3日に開会し、市長提出議案、議員提出議案、請願などを慎重に審査し、すべてを議決して6月20日に閉会しました。
最終日には、議会改革特別委員長報告を受けて、議員定数27人を26人とする議員定数条例の一部改正が提出され、賛成多数をもって可決しました。

本定例会に市長から提案された議案等は、報告案件、条例、補正予算、人事案件など16件です。

そのうち報告案件以外は、本会議での説明、質疑の後、各常任委員会で細部にわたり審査を行った結果、専決処分の報告1件(市税条例の一部改正)と市税条例の一部改正については多数決で承認・可決し、その他の議案はすべて原案どおり可決しました。

また、固定資産評価審査委員会と固定資産評価員の人事案件は、いずれも同意しました。

一方、議員提出議案として、戸田市議会議員の定数条例の一部改正条例のほか、意見書4件が提出され、原案どおり可決しました。↓議員提出議案4P参照
後期高齢者医療制度の

廃止や中止等を求める2件の請願は、多数決で不採択となりました。↓討論概要4P参照
一般質問は、10日から3日間にわたり行われ、18人の議員が活発な論戦を展開しました。↓一般質問概要5P参照

議案の概要

〔条例など〕

◎市税条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴い、寄附金税制の拡充、公的年金からの特別徴収制度化に伴う規定などの整備です。

◎国民健康保険税条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴う規定の整理です。

◎財産の取得
救助工作車の購入です。

- ①金額 8064万円
- ②納入期限 平成21年1月19日
- ③契約者 株式会社モリタ東京ボンブ営業部

〔一般会計補正予算〕

- ①裁判員制度に係る既存住民基本台帳電算処理システム改修業務委託料。
- ②後期高齢者医療制度加入者の人間ドック検診補助金など。
- ③ねんきん特別便相談窓口設置に伴う謝礼。
- ④中小企業緊急特別資金融資貸付金の新規計上。
- ⑤学校給食センター建て替えに伴う基本設計等の業務委託料。

〔専決処分の報告〕
◎市税条例の一部改正
地方税法等の一部改正に伴い、公的年金からの特別徴収制度化、省エネ改修住宅に係る固定資産

議員定数「26人」に 全会派が意見表明

議員定数改正条例は、本会議最終日の議会改革特別委員長報告を受けて、提出されました。

同委員長報告では、地方分権が進む中で議会が果たす責任の広がりなどに言及した上で、昨年10月以来、慎重に検討してきた経過を踏まえ、委員会の大勢として、定数1人削減の方向性を確認した旨の報告がありました。

これを受けて、現在の定数「27人」を、来年1月の一般選挙から「26人」とする議員定数条例の改正案が提出され、提案理由の説明の後に、全会派の討論が展開され、賛成多数をもって可決いたしました。

提案説明

公明党
神谷雄三 議員

議会が自立度を高めなければならぬ時を踏まえて、客観的な資料に基づき議論を進め、その意見の大勢としては、本市議会は大きく定数を減らす状況にはないとの結論でした。

また、偶数の定数にするにも、地方自治法で定める、最小規模の市の上限と同じ「26人」にするものです。

議員一人当たり市民数は約4600人と、今まで以上にその代表性を増しながら、将来の有為の市民が市議会に飛び込める門戸を開けておける数ではないかと考え、提案するものです。

反対

日本共産党
望月久晴 議員

民主政治の根本を担うのは、各層から多様な市民の意見を代表して選出された議会議員です。本市の議員一人当たり人口は、定数26人となれば、埼京線開通時の2倍になります。それだけ議員と市民の関係が希薄になるということです。



▲傍聴風景

賛成

平成会
伊東秀浩 議員

諸物価の高騰、雇用・老後の不安を抱えながら苦しい生活を送っている市民感情や、行財政改革をさらに進める上から、議員だけが従来そのままよいということ、到底道理が通りません。さらなる削減を求めていたところですが、多数の意思は重く受けとめ、受け入れざるを得ません。

賛成

志政クラブ
石井民雄 議員

他市の議員定数の状況、市民意識を尊重して議員定数を削減することはいたしかたない部分もあるが、その削減数は二元代表制の趣旨や、進展する地方分権時代における議会の責務を考慮する必要がある。議員定数は一度減らしたら、よほどのことがない限り増やせるものではないので、慎重に判断し、削減数1とする本案に賛成するものです。

賛成

民主クラブ
高橋秀樹 議員

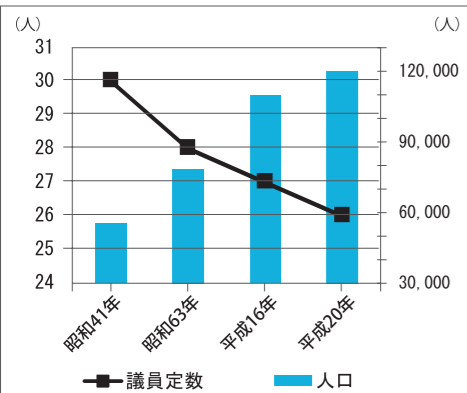
定数の削減によって、経費の削減効果は顕著にあらわれるが、市民の声を市政に反映することや、二元代表制のもとで行政のチェック機能としての役割も低下します。お互いに違う立場で議論してこそ、新しい発想も生まれ、市政の発展につながると思います。

賛成

公明党
手塚静枝 議員

会派の検討では、①二元代表制からいって、議会の力量低下への懸念、②意思決定機関の責任の重さ、③人口や財政規模が増加傾向にあること、④議会費における経費節減の状況、⑤議員定数は自主的に21%減らしている

戸田市の人口と議員定数の推移



26人となることも、行政への監視機能や政策提言など、従来と異なるところも揺るぎなくできるものと確信

新しい学校給食センターの概要

- 建設予定地 新首南4-3 (現戸田競艇場バスターミナル内の一部を使用)
- 敷地面積 約3,500㎡
- 建築面積 1,690㎡
- 延べ面積 2,250㎡
- 基本コンセプト
 - ・予定食数 約6,000食
 - ・完全ドライ方式の調理施設
 - ・アレルギー対策調理室
- 平成23年度開設予定

永年勤続議員表彰

おめでとうございます

毎年、全国市議会議長会の定期総会において、地方自治に永年貢献された市議会議員に対して表彰が行われます。20年度は、本市議会から花井伸子議員が15年表彰を受賞されました。



花井 伸子 議員

市議会では、6月定例会の冒頭で議長から伝達するとともに、その功績をたたえました。また、戸田市議会議員表彰規程による表彰もあわせて行いました。

※ドライ方式……調理台や床を常に乾いた状態に保ち、食材の二次汚染を防止するシステム。

とだ議会だより



▲予想外の質問が飛び交いました（新曾北小3年生の議場見学）

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例会で、市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では6月10日から3日間、18人の議員が一般質問を一問一答方式で行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要です。



一般質問の見出しのリニューアルについて

※153号から、質問見出しの次に「〇〇」として、答弁の見出しを掲載しています。

とだ議会だより



▲荒川が破堤すると、この位置まで水没します

市民生活部長 有償ボランティア制度は調査研究したい。必要な経費と効果等について十分検討していく。

議員 地球温暖化現象による大規模災害がマンマリーやアメリカのカトリック等による大洪水被害で顕在化してきた。200年に1回の洪水を想定した戸田市洪水ハザードマップによると、破堤後30分でも洪水による被害が拡大する状況である。このような事態を想定した12万市民への緊急避難所と情報伝達を検討している。

洪水被害時の地域別緊急避難所対策は「町会別避難所と情報伝達を検討」

中名生 隆 議員

有償ボランティア制度の創設を

福祉部長 事業発足時から出ている偏在性の問題を含め、先延ばしせず、検討していく。

健康長寿入浴券を多様な選択制に

議員 利用者が笹目地区で7%、美女木地区で4%と少ない。全体で83%の対象者が申請をしない現状に対して、理美容やスポーツ施設等、多様な選択制度で公平な事業とするべきである。

討論

今定例会では、議員提出議案の議員定数の一部改正案のほか、報告1件、請願2件に対して討論が行われました。その概要は次のとおりです。

報告第2号 専決処分承認を求めることについて（市税条例の一部改正）

反対

日本共産党 望月 久晴 議員

この条例改正には、65歳以上の高齢者の市県民税を年金から天引きする内容が含まれています。直接税では、自主申告納税制度が大原則で、サラリーマンの特別徴収制度を65歳以上の高齢者まで拡大することは認められません。

また、国保税の滞納率では、高齢者の滞納率は低く、特別徴収に合理的な理由はありませぬ。さらに、国は5千万件のもの保険年金記録を紛失し、正しい年金給付ができない中で、取るものだけは年金から天引きする身勝手なやり方は、国民の合意は得られません。

請願2件は賛成少数で不採択に

・高齢者に負担増と差別医療を強いる「後期高齢者医療制度」の中止・撤回を求める意見書を国に提出してほしい旨の請願
・後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書を国に提出していただきたい旨の請願

反対

平成会 山崎 雅俊 議員

本制度は、導入から2カ月が経過し、多くの不備不足が指摘されています。生み出した制度の改善点を見出し、見直していくのは、私たち議員の責務と考え、「後期高齢者医療制度の抜本的な見直しを求める意見書」を提案させていただきます。隣の蕨市では、日本共産党も含む全会一致で採

択されたと聞いていますが、本議会では日本共産党などの反対により、取り上げていただけませんでした。本制度は、廃止ではなく、国民から育てられ、進化する医療制度としてとらえ、勇気をもって改善・見直しをしていく立場から、反対します。

賛成

日本共産党 岡寄 郁子 議員

本制度は、①高齢者にも現役世代にも将来にわたり重い負担を強いるものであること、②75歳以上の高齢者に新たな差別医療を持ち込むものであること、③社会保障費の抑制路線の一環で進められてきたものです。

これに対し、全国560以上の地方議会が国に対して廃止・中止・改善を求める意見書を提出しています。小手先の対応では問題は解決しません。本制度は廃止し、安心できる医療制度の議論を国民的に行うべきであると指摘し、請願に賛成します。

議員の寄附禁止のルール

- 贈らない 議員が夏祭りや盆踊り等で寄附をすること。
- 求めない 有権者や町会等各種団体が議員に寄附を要求すること。
- 受取らない 議員が寄附を持ってきても有権者や町会等各種団体は受け取らないこと。

議会だよりアンケートへのお礼

前号で本紙のアンケート調査を実施したところ、短い期間にもかかわらず、30名の方からご回答をいただき、ありがとうございました。集計結果は、議会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。皆様の貴重なご意見については、本紙の改善に向けた参考とさせていただきます。より多くの方に戸田市議会への関心を寄せていただけるよう、取り組んでいきたいと考えております。

意見書を提出

下記4件の議員提出議案は、いずれも原案のとおり可決し、総理大臣を初め関係機関に送付いたしました。

- 日本映画への字幕付与を求める意見書
- 携帯電話リサイクルの推進を求める意見書
- 子宮頸がん予防ワクチンに関する意見書
- 「クールアース・デー」（地球温暖化防止の日）の創設等を求める意見書

お詫びと訂正

前号の3月定例会号の紙面に2カ所の誤りがありましたので、お詫びして訂正します。		
訂正ページ	誤	正
5P 高橋秀樹議員の賛成討論の③中	笹目小学校	笹目東小学校
14P 鈴木麗子議員一般質問の福祉部長の答弁中	3部	3千部

暑中お見舞い申し上げます

石井 隆雄 栗原 元夫 秋元 雅夫 山崎 秀三 伊東 雅三 神谷 雅三 高橋 秀三 望月 幸三 本木 幸三 熊木 幸三 浅井 幸三 細井 幸三 齋藤 幸三 中名生 幸三 手塚 幸三 馬場 幸三 花井 幸三 岡本 幸三 榎本 幸三 遠藤 幸三 菅原 幸三 鈴木 幸三 三浦 幸三 議員 幸三 平野 幸三 副議長 幸三 奥田 幸三 議長 幸三 戸田市議会 議員一同（議席順）

一般質問

菅原 文仁 議員

子ども読書活動 推進計画の策定を 「今年度中に練り上げたい」

議員 資源のない我が国にとつて、これから最も重要になる資源は知的資源の創出である。そのために基本的な力をつける読書の推進とその環境整備をお願いする。本市の学校図書館図書標準の充足率と今後の目標は。

教育部長 平成18年度末、市内小学校の充足率平均は81・9%、中学校平均は81・8%。計画的な予算措置に基づき100%を目指す。

議員 多くの自治体では「子どもの読書活動推進計画」を策定している。本市でも策定しているか。

教育部長 今年度中に練り上げて、つくりたい。

立法指針の確立と 政策法務の充実

議員 本市の条例、規則、要綱等の制定状況は。

総務部長 例規集に登載される条例227件、規



▲時間が静かに流れる 昼の図書室(喜沢中)

則等399件、要綱40件である。登載されていない要綱・指針等は概ね450件である。公開はホームページで行い、年4回、議会後に更新する。

議員 市民の理解と透明性確保の観点から、要綱指針についても、ホームページに掲載すべきでは。

総務部長 費用対効果の面も含め、制定趣旨を考慮に入れて検討する。

議員 今後制定する自治基本条例に立法指針を組み入れるべきである。基本条例で方針を示し、個別条例、規則で制定根拠を求める。また、要綱を定めるためのガイドライン的なものも必要である。

総務部長 幅が広く奥の深い課題である。要綱のガイドラインについては比較的簡単な内容であるが、立法方針は各市の状況を見ながら検討する。

山崎 雅俊 議員

スーパー堤防整備に 市民の意見を取り入れて

「利用しやすい整備を県に要望する」

議員 戸田競艇場西側のスーパー堤防の上部利用の完成予定は。

都市整備部長 現在排水関係の工事を行っている。平成22年3月には国から県へ引き渡し、県が上部

整備を実施する予定になっている。

本年度、県は整備に伴う実施設計レベルの設計委託を予定している。

議員 整備に当たっては、県・市と市民との十



▲今後の有効利用が待たれる競艇場西側のスーパー堤防

分な協議が必要ではないか。

都市整備部長 県は今後実施する委託設計の中に

近隣町会やスポーツ・レクリエーション団体などの意見を生かしていきたいとのこと。

市民憩いの場でもあり、市民の意見を取り入れ、県・市・市民が協働して、利用しやすい整備を進めていけるよう県と十分

小学校二学期制の 統一実施を

議員 現在5校で行われている二学期制を来年度より市内全小学校で統一して実施すべきではないか。

教育部長 二学期制は、授業時間数の確保を主な目的としている。ゆとりある教育課程が編成できることから、学校行事の

工夫、学力向上対策、児童の安全確保、教職員と児童との触れ合う時間の確保など多くの意義がある。

実施準備中の7校の校長も平成21年度から実施の意向を示している。新学習指導要領を視野に入れ、来年度から市内12校すべてが二学期制を実施できるよう、資料及び情報の提供など実施に向けたバックアップをしていく。

高橋 秀樹 議員

給食センター建て替えて 炊飯の設備は

「敷地面積、搬送車の関係で難しい」

議員 ①学校給食で米飯給食の炊飯は川口市の業者に委託しているが、小麦の高騰によるパンの値上がりや、食料自給率の向上の観点からも、米飯給食は週3回から4回に増える可能性もある。災害時の炊き出し等を考えれば、市内に炊飯設備を完備する必要もある。一食43円も支払うならば、給食センターに設備投資しても採算が合うのではないか。

②ランチ皿から、強化

磁器の食器に変える考えはあるか。また、食器洗浄機は導入するか。

③平成26年に小学校全校が、単独調理場になったら、給食センターの設備の半分は不要となる。無駄な過剰設備投資にならないか。

④給食センターの民間委託の考えはあるか。

教育部長 ①炊飯設備は、保温箱の保管場所や搬送車との関係もあり、設置することは難しい。

アスベスト調査と 報告を義務化へ

議員 昭和30年代や40年代に建設した建物にアス

ベストが使用されている。民間の解体工事の対応したものを導入する。

②食器については、交換する。洗浄機は食器に対応したものを導入する。

③小学校全校に単独調理場ができて、備品等を移し替えて使用することから、無駄にならない。

④調理士の処遇を考えたがら検討したい。

市民生活部長 市には大気汚染防止法に係る調査、指導権限はないが、県との連携をさらに強めていく。



▲民間建築物アスベスト除去工事にかかる養生確認のための立ち入り検査

ベストが使用されている。民間の解体工事のアスベスト調査と報告を義務化すべきではないか。

調査、報告を担当課として盛り込むということであれば、協議する。

馬場 栄一郎 議員

とだオールカードで 市税や公共料金の支払を

「商業振興の観点で調査研究する」

議員 商店や商店街は、地域社会の課題に対する取り組み、「コミュニティづくり」など、高齢社会

においては、身近な生活拠点として重要である。地域商業活性化のための「とだオールカード」や

「戸田市共通商品券」をどのように考えているのか。

市民生活部長 これらが利用され、市内での消費購買が拡大され、市内商業活性化が図られること



▲オールカードを利用してお得な買い物を (上は硬貨型共通商品券とオールカード)

議員 オールカードや商品券の流通拡大を図るために、水道使用料や保育料、公共施設使用料、固定資産税、介護保険料などの支払いをできるようにしてはどうか。

財務部長 地方自治体の歳入は現金が原則であるため、オールカ

ードなどで納付はできない。

議員 町民の利便性を考え、どうしたら可能かとの逆転の発想で、福島県矢祭町では商工会と連携し、スタンブ券を預かる手法で可能にした。地域の売上げが導入後アップしたとのことだが、いかがか。

財務部長 今後、どのように現金化できるか、関係団体と協議し、調査研

議員 市役所が支払う金額の一部を共通商品券にしてはどうか。

矢祭町は共通商品券で支払うことで、地域の売上げが倍増し、活性化した。

財務部長 既に、敬老祝いの記念品として、共通商品券を支給している。今後、市が支出する謝礼品などに、共通商品券が導入できるか検討する。

保育園の待機児対策は

花井 伸子 議員

「可能な限り定員の拡大を図る」

議員 年度当初、1歳児に23名もの待機児が出ている。例年、10月以降の待機児は2倍から3倍に増えていることから、対策をとるべきである。

子ども青少年部長 平成16年から5年間で4園を開設し330名の定員拡大を図ってきた。来年度4月に(仮称)戸田駅西保育所を120名定員で開設し40名程度の枠が拡大される。今後も、各保育園とも協議し、定員円滑化などで可能な限り拡大する。

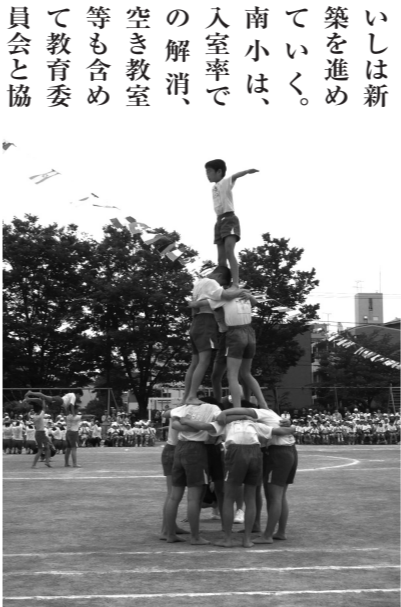
議員 上戸田保育園建て替えの際は、低年齢児の定員を拡大するよう強く要望する。

学童保育の待機児対策を

議員 20年5月1日現在で、4校が待機児童を抱えている。今年度整備する戸田東小と美女木小は十分な定員拡大を図るとともに、笹目東小と南小は緊急に対策をとるべき。

子ども青少年部長 笹目東小については、さらに教育委員会と時期等調整を図り、増改築などいしは新築を進めていく。

ピラミッド大成功！(新曾北小)



子ども医療費無料化の年齢拡大を

議したい。

議員 蕨市は10月から、子ども医療費について、通院は小学校3年生、入院は中学卒業まで無料になる。本市でも試算を急ぎ、年齢拡大への見通しを立てるべきではないか。

子ども青少年部長 年少人口の増加率が県内屈指であり、窓口払い廃止による受診率の上昇や県の補助金削減により、経費の増加が続くと思われる。年齢拡大の検討は、当面試算が必要であり、現在進めている。

一般質問

議員 ①非定型保育は、パート就業者の子どもを週3日程度保育する制度であるが、勤務に適した利用区分や普通保育利用者と同じ保育料負担率の適用はできないか。
②病児・病後児保育を希望する乳幼児には、親の就業の有無によらず、安心な療育環境を提供してはどうか。

子ども青少年部長 ①就業による保育として、通常保育と同様の費用負担

も考えられるが、世帯の所得証明提示等の煩雑さや就労での一時保育制限などを考慮し、現行で対応する。
②病児・病後児保育室は2施設目を開設した。施設利用の状況を見て、対象者の拡大を検討する。

議員 母性の健康は、乳幼児の健全な育成には不可欠だが、家庭に入った女性には、子育てのため健診の機会も少ない。受診日には、保育を保障するよう保育休暇の付与で、健康支援はできないか。

子ども青少年部長 健康

議員 新曾中央通りは、市内の幹線道路だが、路肩を利用する近隣の子どもには、車道との境がわかりにくい。路肩のカラー舗装で安全向上は図れないか。

都市整備部長 過去の整備経緯を考慮し、地元とも協議した上で、安全向上のため路肩のカラー化を検討していきたい。

議員 イトーヨーカドー北側に連続する丁字路交差点での危険回避のための対策はどうか。

道路環境の安全向上を

議員 伊藤ヨーカドー北側に連続する丁字路交差点での危険回避のための対策はどうか。

親の就業の有無によらない 同じ子育て支援を 「病児・病後児保育利用の拡大を検討」

鈴木 麗子 議員

議員 伊藤ヨーカドー北側に連続する丁字路交差点での危険回避のための対策はどうか。

神谷 雄三 議員

後発医薬品の使用促進で 医療費支出の削減を

「薬剤師会などの理解求めていく」

議員 先発薬に対し、製法が同じ、効能もほぼ同等とされる後発のジェネリック医薬品の使用促進を国民健康保険加入者に大いに周知していくべきだ。医療費通知や課税納付書を送付する際のおしりで知らせていくべきだ。

福祉部長 納付書に同封の「国保のしおり」に使用促進について掲載していく。

議員 国保の療養給付費のうち、約10億円、15%ほどが調剤費である。量にして1割くらい後発薬に切り替われば、額で2割ほど削減できるのではないかと。自分例で言えば、4割ほど安くなる。後発薬の使用は、自己負担分、国保会計の支払いの双方に削減効果がある。この促進に鍵を握っている。

議員 民間の業者に建物のエネルギー利用の効率化の診断や設計・施工管理、資金調達をやってもらい、光熱水費を削減していく「ESCO事業」の導入は検討しているか。市役所本庁舎のほか、ろうけん(介護老人保健施設)は24時間稼働しているの、この事業にふさわしいのではないかと。

建物の省エネ診断を

議員 民間の業者に建物のエネルギー利用の効率化の診断や設計・施工管理、資金調達をやってもらい、光熱水費を削減していく「ESCO事業」の導入は検討しているか。市役所本庁舎のほか、ろうけん(介護老人保健施設)は24時間稼働しているの、この事業にふさわしいのではないかと。

財務部長 本庁舎は耐震工事とあわせて検討していく。

医療保健センター事務長 内部検討委員会で、改修を行う場合は省エネに配慮したシステムの導入を検討していく。



児童の平時の様子を把握して見守っています(北戸田駅前病児・病後児保育室)

三浦 芳一 議員

保育園・幼稚園・学校での アレルギー対策は

「ガイドラインに沿って対応する」

議員 乳幼児期のアレルギー疾患全般の相談体制と、相談員の質の向上をどのように行っているか。



元気におかわりー1年生は初めてのランチルーム(戸二小)

医療保健センター事務長 母親学級や各乳幼児健診時、また、電話相談も随時実施している。相談には、保健師・管理栄養士が当たり、正しい知識や情報

は研修会などに参加して取得し、相談者に適切な情報を伝えられるよう努力している。

議員 今般、大変素晴らしい画期的な「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」ができた。各学校として積極的に取り組んでもらいたいだろうか。

教育部長 医師会・学校との検討を重ね、学校現場で対応できる範囲を明確にし、早い段階での導入ができるよう取り組んでいく。

議員 ①アトピー性皮膚

とだ議会だより



▲市庁舎の冷暖房をまかなう空調機械室

議員 民間の業者に建物のエネルギー利用の効率化の診断や設計・施工管理、資金調達をやってもらい、光熱水費を削減していく「ESCO事業」の導入は検討しているか。市役所本庁舎のほか、ろうけん(介護老人保健施設)は24時間稼働しているの、この事業にふさわしいのではないかと。

一般質問

熊木 照明 議員

ネットいじめの実態と
対応策をどう考えるか
「有効な取り組みの検討を進める」

議員 ネットを介したいじめが急速に少年の間で広がってきており、大きな社会問題になってきている。昨年の報告では、7件の報告件数があったが、その後の報告件数は、
教育部長 昨年の7件はすべて解消されたが、最近の事案は3件ある。
議員 対応策として、教職員はもちろん、児童生徒に対するインターネットや携帯電話などの正し



▲携帯電話との上手な付き合い方を学んでいます (笹目小)

い安全な利用方法について、教育的指導はされているのか。
教育部長 対応策について各学校で情報モラルやマナーを指導計画に位置づけ、外部から専門家を招き、保護者の参加も呼びかけ、「ケータイ安全教室」を開催し、事故防止を積極的に啓発している。

医療費低減対策を
議員 医療保健センターにおける医療費の軽減につながるジェネリック医薬品のアンケート調査の結果は、また、患者さんが利用しやすくするための希望カードの作成は、
医療保健センター事務長 ジェネリック医薬品を知っている人は積極的に処方してほしい。カードについては、他の自治体の

動向を見ながら考え、まずはセンター内にポスター等を掲示し啓発する。
パスポート申請を市内で
議員 市民の利便性を考え、戸田市内でパスポート申請ができるようにならないか。

総務部長 県の移譲スケジュール、設置条件等を確認しながら、協議・検討をしていきたい。

召田 厚 議員

補助金等は精査などの見直しを行ったのか

「指針をもとに各部署で行った」

議員 補助金をいただきたい市民の声は、市から一律減額の通知があり、説明を聞く暇もなく減額されたと聞く。前議会では、一律削減はしないとの答弁があった。議会軽視ではないか。

財務部長 補助金等の適正化に関する指針により、補助金等の削減に関しては、各部署で行っている。
道路交通法改正に伴った市の対応は

議員 6月1日より道路交通法の一部が改正され、①自転車安全に通行するための道路づくりの考えは。②お年寄りや児童、小さな子を持つ親を含め、市民に対し改正された法律をどのように周知し、そのための安全指導をどのように行っているか。

都市整備部長 ①市内の都市計画道路の整備により、自動車の通行の円滑化を初め、歩行者、自転車等の交通のネットワー



▲歩行者・自転車が安心して通行できる道路づくりが求められています

議員 予算の比率を見ると、本市は食育に力を入れていることがわかるが、今後の方針について、①単独校調理場建設にかけられる予算削減の具体的な方法は、②これから建設

給食施設整備の計画は

議員 予算の比率を見ると、本市は食育に力を入れていることがわかるが、今後の方針について、①単独校調理場建設にかけられる予算削減の具体的な方法は、②これから建設

教育部長 ①建設する施設の主要な構造の見直しも含め、コスト削減を進めていく。②21年度は笹目東小の建設、22、23年度は新曽北小か笹目小を予定。その後、残る学校は、費用対効果を検討し進める。

細井 幸雄 議員

荒川氾濫の危険性は…そして有効な対策は
「有事を想定し、避難対策を考える」

議員 最近、国はしきりに大河川氾濫の危険性を公表している。国の意図は何か。また、有事の対策はどうか。
総務部長 豪雨の発生頻度が近年増加傾向にあることから、国は荒川の氾濫における被害想定を進めている。
既に各戸に配布した洪水ハザードマップで示したように、氾濫した場合、市内全域が最大4m超の浸水となる。そのため市

は市民の生命を守ることを第一に円滑な避難が図れるための対策を検討している。
同時に最も肝要なことは、市民一人一人に災害発生の危険性を認識していただき、平時から、いざという時の備えをしていただくことであり、そのための啓発活動に力を注いでいく。

市内中小河川、特に新曽地域の河川洪水対策は

議員 今、無年金や低年金、介護保険料が高いこと、家族と同居していても生活全体が苦しいことから保険料を納めることができないう状況が広がっている。しっかりと高齢者の生活実態を見て、負担軽減となるような保険料設定を強く要望する。



▲平成17年9月の集中豪雨で水没した戸田駅前の道路

議員 新曽のほぼ一帯の雨水排水を受け持つ上戸田川の工事の状況と今後の計画はどうか。
都市整備部長 1時間当たり50mmの降雨に対応できる構造にするた

めの二枚橋上流の拡幅、橋の架け替え等の改修は今年度で終了し、以後の延伸工事は区画整理事業と並行して実施を予定している。
工事の長期化は避けられないが、できる限り早期整備を目指す。
上流の蔵市の雨水事業計画にも常に注目し、完成までの間の洪水対策に遺漏ないよう努める。



議員 本年度、第四期分の介護保険料が決定される。県内一高い本市の介護保険料を引き下げ、高齢者の負担軽減を行うべきではないか。

引き上げる、引き下げるとも言えない

県内一高い介護保険料の引き下げを

本田 哲 議員

福祉部長 現段階では、計画策定に必要な各種基準が国・県から示されていないので、保険料を引き上げる、引き下げると答えられる状況ではない。

青少年の広場の安全対策を

議員 依然としてボールがネットを越え、菖蒲川

議員 今、無年金や低年金、介護保険料が高いこと、家族と同居していても生活全体が苦しいことから保険料を納めることができないう状況が広がっている。しっかりと高齢者の生活実態を見て、負担軽減となるような保険料設定を強く要望する。

子ども青少年部長 さまざまな方法で利用者に注意を呼びかけている。利用者の責任において、安全に遊ぶことが基本と考えるが、施設面においても、可能な範囲で改善に努める。

議員 広場の目的、注意事項には、利用者に責任を強要して安全を委ねることとは何一つ書かれていない。市の施設として市民に開放している以上、しっかりとした安全対策をとる責任があるのではないか。一日も早く万全なる対策を講



▲フェンスの高さなど安全対策が求められている青少年の広場

栗原 隆司 議員

本市の公共施設の 適正な配置計画は

「次の総合振興計画で検討したい」

議員 本市の基盤整備は全国の自治体の中でも大変進んでおり、そのもとは昭和12年から30年に施行された戸田土地区画整理である。その面積も本市最大の規模の事業が行われた結果、この地域に多くの事業所等が集積され、ここから生み出され

た多くの税収等や、隣接する競艇事業からの配分金によって、現在ある多くの公共施設整備に多大な貢献がされたと言っても過言でないと思う。

そして、その多くの公共施設は、昭和40年代から50年代に建設され、その時代の市民ニーズを踏まえながら施設建設されたところである。しかし、全体的観点から見ると、果たしてバランスよく配置されているかという疑問が残る。特に、この地域については、学校等の公共施設を除いた市民利用施設



▲ 建て替え後の跡地の有効利用を (学校給食センター)

まながら施設建設されたところである。しかし、全体的観点から見ると、果たしてバランスよく配置されているかという疑問が残る。特に、この地域については、学校等の公共施設を除いた市民利用施設

がかなり少なく思う。本市の社会構造の変化、市民ライフスタイルの多様化等、時代の変化に対応した公共施設、機能の配置を見直す時期に来ているのではないかと思うが、いかがか。

総務部長 公共施設再整備に当たっては、ライフサイクルコストの縮減、地域に開かれ、だれもが安全に利用できる施設、環境に優しい持続可能な施設と考えている。市全体の適正配置及び再整備について、第4次総合振興計画の中で検討していきたい。

議員 本年度から建て替え計画に入る学校給食センターの跡地利用は、今後、当該地域住民がだれもが自由に利用できる施設整備を考えるべきと思うが。

財務部長 まずは庁内において今後の利用計画の意向調査を行い、方向性を決定していきたいと考えている。

一般質問

議員 本市は重度心身障害者(1級・2級、療育手帳(A・A)にタクシー券を年間48枚交付しているが、重度以外の障害者でも、歩行が困難で通院などの日常生活で困難を強いられている。幾つかの市で障害3級まで対象としているので、本市でも下肢などの障害者は3級まで拡大できないか。

福祉部長 この制度は重度障害者を対象としたものであり、現段階では、

議員 本市は埼京線開通後、マンションがどんどん建設され、人口も大幅に増えてきた。しかし、マンション建設に伴う住環境の悪化も進んでいる。市は住環境を守るため、マンション建設に当たり、宅地開発指導要綱を定め、宅地開発業者に車の出入り口、緑地、集会場、ごみ置き場などについて指導を行っているが、市と業者の協議だけで指導が行われ、住民の意向が十分に反映されていない。指導に当たっては、住民の意見・要望を聞いた上で指導できないか。

望月 久晴 議員 重度障害者タクシー券の 利用対象者の拡大を

「現段階では利用者拡大を考えていない」

利用者の拡大については考えていない。

宅地開発指導要綱の運用は住民参加で



▲ マンション開発のつち音が響く市街地

議員 本市は埼京線開通後、マンションがどんどん建設され、人口も大幅に増えてきた。しかし、マンション建設に伴う住環境の悪化も進んでいる。市は住環境を守るため、マンション建設に当たり、宅地開発指導要綱を定め、宅地開発業者に車の出入り口、緑地、集会場、ごみ置き場などについて指導を行っているが、市と業者の協議だけで指導が行われ、住民の意向が十分に反映されていない。指導に当たっては、住民の意見・要望を聞いた上で指導できないか。

都市整備部長 市として、マンション建設業者に住民の方々の意見や要望に対し、十分対応するよう指導している。各課には協議に際し、技術基準をもとに、現場の状況に即して指導しているが、今後とも周辺環境への影響に配慮した開発となるよう、より一層、市民の意見や要望を傾聴しながら指導していきたい。

岡寄 郁子 議員

安全な保育園給食を

「安心・安全な給食提供に努める」

議員 本市の公立保育園は平成13年度から民間委託を進めている。食の安全が問われる事件が続くが、食中毒を起こさないための衛生管理と、市の危機管理体制は。

子ども青少年部長 衛生管理マニュアルを保育園

職員と給食担当者に徹底している。調理員は手洗い、服装、検便、水質などを毎日、自主点検している。食中毒の疑いや調理従事者が感染した場合、園長が医師の診察結果を確認し、市担当課へ連絡、保健所に連絡し、対策を講じる。

議員 マニュアルが十分生かされていないのではないかと。事故を出さないためにも、委託責任者は乳幼児給食調理の長期の経験者とするべきではないか。また、他で食中毒を起こしている業者がある。事故の有無も委託の選定基準とするべきではないか。

子ども青少年部長 委託責任者は2年以上の経験者を条件とし、対応している。食中毒事故の有無については検討する。

公共施設にベビーカーの設置を

議員 トイレの個室内に乳幼児を座らせておく「ベビーカー」の設置を進めてほしい。

財務部長 市役所、文化会館、スポーツセンター、コンパル等は設置済み。未設置の施設にもできるだけ早く設置したい。

手塚 静枝 議員

「救命士」づくりの推進は

「多くの方が受講できる工夫をする」

議員 交通事故や急病で心肺停止に陥った人の命を救うのに、大きな威力を発揮する自動体外式除細動器(AED)。



▲ 万一の場合に役立つ救命講習をぜひ

一人でも多くの人が使用できるように、市民に働きかけ、AEDの知識や操作ができる人を増やしていかなければ、本来の設置目的が達成されない。市民が人命救助への高い意識をもって行動できる「救命士」づくりこそ、本市の普及推進にとって不可欠と考える。

消防長 AED及び救命講習の普及推進については、より多くの方に理解いただくために、広報紙

市民生活部長 市民の方に使用済み携帯電話の資源としてのリサイクルに協力いただけるよう、来年度配付のごみ分別案内の中で周知していく。



▲ 上手に、おいしく召しあがれ (笹目川保育園)

議員 実際にはあったのか。その場合の対策は。

議員 実際にはあったのか。その場合の対策は。

行政視察レポート

常任委員会

香芝市は人口増加率が全国市部第3位で子育て世代が多いことから、子供を育てる「子育て」、子供自らが学び育つ「子育て」事業として、地域子育て支援センター事業、次代の親育モデル事業などを実施しています。

京田辺市では、高齢者と子供たちとの世代を越

健康福祉

少子高齢化時代の新たな支援スタイル

奈良県 香芝市
京都府 京田辺市
大阪府 守口市

えた交流を活発に行うために、老人福祉センターと児童館を一体とした複合施設を運営しています。グラウンドゴルフやもちつき大会などを通じて、子供たちの社会性、自主性等が身につくことと守口市では、自宅に閉じこもりがちな高齢者の

尼崎市では、新設の街区公園（以前は、老朽化が著しい公園）を対象に、ワークショップ方式による公園整備を行っており、概ね4回・半年間で開催されるワークショップをきっかけに、新旧の地域住民の間に交流が生まれ、整備後の公園の維持・管理に、地域住民が主体的に取り組む

文教・建設

時代のニーズに応えた新学校給食センター

兵庫県 尼崎市
大阪府 箕面市
滋賀県 野洲市

などの効果を上げております。箕面市では、規制緩和により、中高層マンションの建設が相次ぐようになり、高層マンションの高さの異なる建物の混在防止とともに、多様な住宅供給を目的として、平成15年に3種類から8種類の高度地区に変更し、市街化区域全域では大阪

遠藤 英樹 議員

公会計制度改革の 実施に向けて

「基準モデルを自信をもって進める」

議員 新地方公会計制度実務研究会報告の中では、議会認定前の公表を妨げないとしているが、議会の決算認定との関係をどのように考えるか。

財務部長 決算審査と同時の公表を考えている。

議員 現在は認識していない土地開発公社の含み損をどう取り扱うか。

財務部長 基準モデルに合わせた公正価値評価を指導していく。

議員 平成21年の秋を目途に財務書類の公表を行うためには、今年度決算をもとに開始貸借対照表を作成しなければならぬが、①実施体制②スケジューリング③連結対象となる団体への指導はどうか。

財務部長 ①現在検討している。②平成20年度は新公会計システムの導入を行う。③強く協力を要請していく。

議員 ポイ捨て、飼犬の糞放置、歩行喫煙に関して規制する本条例は、罰則を持たない。その実効性は、市民への周知徹底と条例を守る雰囲気づくりにかかっている。

①事前周知②現状の市民の理解③喫煙者対策は。

市民生活部長 ①ポスター掲示、横断幕・啓発用のほり旗の設置等をした。②肯定的なものが多い。③市内3駅に2カ所ずつ喫煙所の設置を行った。公的建物にも設置できるように検討していく。



▲美しいまちに向けてポイ捨て防止等の施行キャンペーン

ポイ捨て禁止条例の状況は

府初となる5種類の高さ制限を設定したところ、マンション建設への反対運動も減少している、とのことでありました。

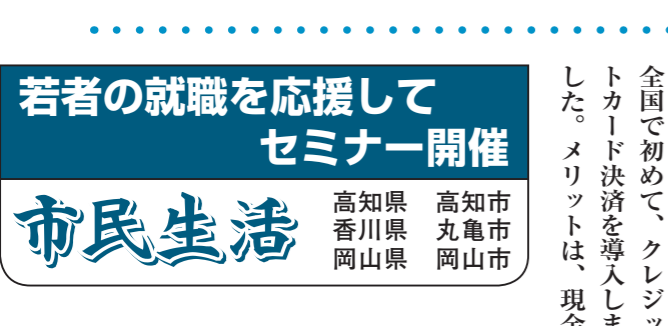
野洲市では、平成19年から、新学校給食センターが稼動し、ドライシステムの導入による衛生的・効率的な環境、地元米を使った自炊飯による地産地消、ゴミ堆肥化による循環型社会への対応などが実現しております。

野洲市では昨年、地産地消による中学校の完全給食が実現。センター所長より、稼動後にわかった設計・設備等の改善点を教示していただき、今後の本市の建設計画に、大いに参考となりました。



▲開明中公園を視察（尼崎市）

方、地域の人々とふれあい、健康で生きがいをもった生活が送れることを目的に、小学校の空き教室などを活用した高齢者の交流の場「さんあい広場」を視察しました。場所の提供、光熱費の助成はあるものの、高齢者の方々によるほぼ一貫した自主運営で、喫茶・給食事業のほか、学童保育室の手伝い、伝承遊び等、児童との交流事業も実施しています。



▲総合福祉センターを視察（香芝市）

自治基本条例は 実践こそが大切

総務

北海道 二セコ町 札幌市 小樽市

二セコ町では、「情報共有」「住民参加」の2大原則に基づき、取り組みを行ってききましたが、それらを引き続き実施していくために、町の憲法として平成13年度に全国初の「まちづくり基本条例（自治基本条例）」を制定しました。また、4年に一度は見直しを義務づける条項も規定しています。

両市ともに、条例制定そのものが最終目的ではなく、市民が主役のまちづくりを基本に、自治を



▲国民保護計画を視察（小樽市役所）

実践していくことが大切であることでした。その他、小樽市では、国民保護計画を視察してまいりました。

札幌市と二セコ町で性格の異なる自治基本条例を勉強しましたが、本市では札幌市の形がふさわしいのではと思いましたが、自信に満ちた双方の担当者笑顔が印象的でした。

札幌市と二セコ町で性格の異なる自治基本条例を勉強しましたが、本市では札幌市の形がふさわしいのではと思いましたが、自信に満ちた双方の担当者笑顔が印象的でした。

若者の就職を応援して セミナー開催

市民生活

高知県 高知市 高知市 高知市 高知市 高知市 高知市 高知市 高知市 高知市



▲若者就職応援セミナーを視察（高知市）

高知県の雇用状況は、全国平均の完全失業率が改善されてきているのに比べ、低迷が続けたままであり、高知市では平成16年度から、外注により「若者就職応援セミナー」を実施しています。セミナーは、コミュニケーション能力やビジネスマナーを中心に進めるとともに、面接対策を重点に置き、セミナー終了後には独自の面接会を開催、就職を促進しているということでした。

岡山市では、協働のまちづくり条例について視察してきました。

支払い、口座振替、コンビニ支払いに加えて、クレジットカード支払いにより、支払い手段が多様化し、納付しやすくなることなどがあります。

岡山市では、協働のまちづくり条例について視察してきました。

※公会計制度改革……現金主義・単式簿記の地方自治体の会計制度に対し、発生主義・複式簿記などの企業会計手法を導入する取り組み。

視察報告

300分の1の笑顔！

5月19・20日、京都府南山村と愛知県大口町を視察しました。

南山村議会、編集委員4人が原稿作りから編集、写真撮影まで分担している点が特徴です。

行政用語は優しい言葉に置き換え、見出しと写真で読んでもらえる工夫など、優しい紙面づくりへのアイデアがあふれていました。

町村議会広報全国コンクールで最優秀賞を獲得した号の表紙は、

思わず引き寄せられる園児の笑顔が印象的です。これは委員長が3百枚も撮った中の1枚ということで、撮影時の苦労話などを伺うことができました。

大口町議会は、議会広報コンクール4年連続入賞の実績を誇っています。

一般質問のスペースは、一議員1ページでありながら、本紙の半分にも満たない文字量で、見出しと余白のバランスの妙は見事です。

週刊誌のような大胆な見出しがあるかと思えば、スパイスのきいた写真と説明文、思考回路をかき回す紙面構成には、味わい深いものがあります。

意見・感想

両議会とも、議案の審議状況を伝える2・3ページに重点を置いて編集しています。当該議会のポイントを選別し、住民の方々が何を知らたいか、どう伝えるかと苦心している姿が言葉の端々から伝わってきます。

視察の成果は、委員会で精査し、今後の紙面づくりに反映していきたいと考えています。



▲最優秀賞を受賞した南山村議会報



▲大口町議会の編集委員の皆さんと

議会日誌

4月

- ◎ 10日 一区市議会議長会定期総会
- ◎ 15日 文教・建設常任委員会
- ◎ 17日 京都府舞鶴市議会行政視察来庁
- ◎ 18日 県市議会議長会定期総会
- ◎ 21日 議会改革特別委員会
- ◎ 22日 議会だより編集委員会
- ◎ 23日 広島県呉市議会行政視察来庁
- ◎ 25日 議会だより編集委員会
- ◎ 30日 蕨戸田衛生センター組合議会議会運営委員会

5月

- ◎ 8日 蕨戸田衛生センター組合議会
- ◎ 12日 新潟県南魚沼市議会行政視察来庁
- ◎ 13日～15日 常任委員会行政視察（総務、文教・建設、健康福祉、市民生活）
- ◎ 16日 愛知県小牧市議会行政視察来庁
- ◎ 19日～20日 議会だより編集委員会視察／北区議会議員行政視察来庁
- ◎ 21日 福岡県春日市議会行政視察来庁
- ◎ 22日 議会改革特別委員会
- ◎ 23日 越谷市議会行政視察来庁
- ◎ 27日 議会運営委員会
- ◎ 28日 全国市議会議長会定期総会

6月

- ◎ 3日 本会議（議案説明）
- ◎ 9日 本会議（質疑・請願の提出・委員会付託）／議会運営委員会／議会だより編集委員会／議会改革特別委員会
- ◎ 10日～12日 本会議（一般質問）
- ◎ 12日 議会運営委員会
- ◎ 13日 常任委員会（総務、文教・建設、健康福祉、市民生活）
- ◎ 16日 議会改革特別委員会／議会運営委員会
- ◎ 20日 本会議（委員長報告、質疑、討論・採決、閉会）
- ◎ 30日 群馬県伊勢崎市議会行政視察来庁

9月 定例会の予定

9月1日	本会議	開会、議案等上程、総括説明、詳細説明
5日	本会議	質疑、請願の提出、委員会付託
8日	本会議	一般質問
9日	本会議	一般質問
10日	本会議	一般質問
11日	委員会	常任委員会
12日	委員会	常任委員会
16日	委員会	常任委員会
17日	委員会	常任委員会
18日	委員会	特別委員会
25日	本会議	委員長報告並びに質疑、討論・採決、閉会

※日程は変更になる場合があります。臨時会・定例会の一週間前に議会運営委員会で内定しますので、議会事務局にお問い合わせください。また、議会ホームページでもお知らせしていますので、ご覧ください。

議会事務局 ☎ 441-1800
(内線 523・524・543)

（掲載した写真を差し上げます。詳しくは議会事務局まで）



このコーナーは、編集委員が交代で書いています。議会では出ない本音をポロリと……。

笹の葉さらさら、忙しく働く中、耳にはするけれど、短冊に願いをすることからも、久しく遠ざかっていた。子どもの頃描いていた夢が、年を重ねるうちに現実化してくからなのか？ まだまだ見たい夢はたくさんあるのと思いつつ、また、宝くじ売り場に来てしまう私……（あ）

思 いもよらなかつた若者の間の「蟹工船」ブーム。どこの本屋でも売り切れて増刷中とか。正義をつらぬき、特高警察に虐殺されて75年、今の時代に「多喜二」が生きていたら、「ワーキングプア」「ネットカフェ難民」を書いてくれたかな。（花）

太 陽に向かって、明るく、力強く咲くひまわりの花……私は大好きだ。人生には、晴れの日もあれば、曇りの日もある。「善からは不思議、悪からは一定」である。曇りの時こそ、「心」の中は、いつもひまわり。明るく、力強く、元気いっぱい！ レッコー！（静）

前 号の議員、議会に関する特集はいかがでしたか。議会だよりも「あったこと」の報告に加えて、「議会としてお伝えしたいこと」も掲載して欲しいと、「チェンジ」しようとしています。

この欄にまで目を向けていただき、ありがとうございます。（＼）